

# GAPの概要

---



石川県農林水産部生産流通課

# GAPとは

GAPは、Good Agricultural Practicesの頭文字をとった言葉で、直訳すると「よい農業の実践」という意味で、「人（消費者、生産者）と環境に優しい持続可能な農業」を目指した取り組みです。

生産者にとってGAPは、有機農産物のように農産物そのものに価値を付けるものでなく、食品安全、環境保全、労働安全等の多面的な視点から、農業生産活動に潜むリスクを見える化し、それを改善する生産工程管理の取り組みです。

3つの視点

農業生産活動に潜むリスクを  
未然に防ぐ もしくは 減らす

農産物の安全

環境の保全

農業者の安全

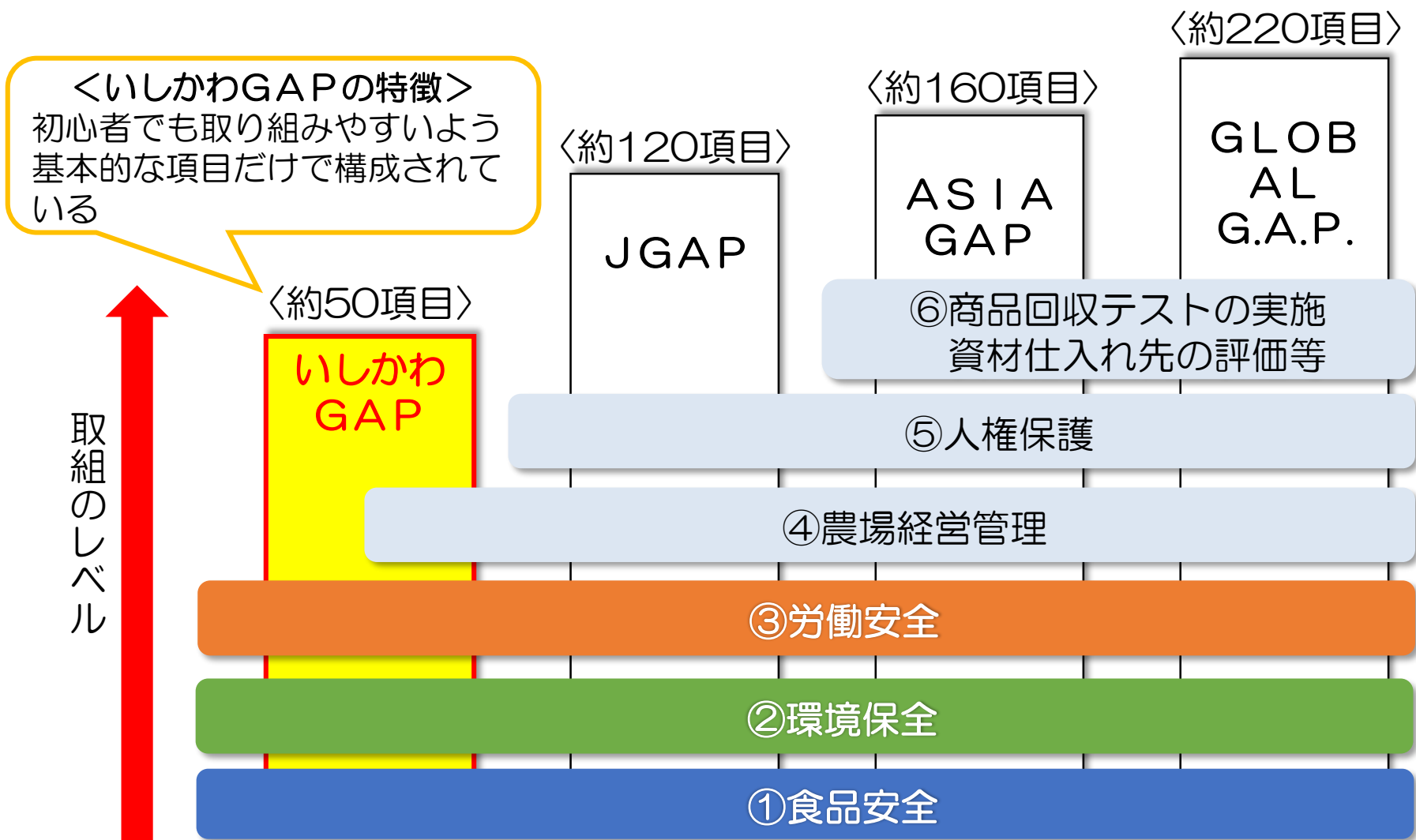
安定した  
農業経営の実現

# 「GAPに取り組むこと」と「GAP認証」

GAPには、「GAPに取り組む」とこととGAPの取組みを客観的に第三者に評価してもらう「GAP認証をとる」の2つの段階があります。

	ことば	意味	説明
適正な農業を 目指すための 問題改善	GAP	行為	行っている農業の行為が適正であること、 およびその行為
	GAP規範	根拠	適切な農業の行為の基本的な考え方、実施のため の技術、及び守るべき法令など
買い手の規準による 取引の信頼確保	GAP基準	尺度	適正な農業の行為で求められる基準としてまとめ られたもので、生産者を評価する 「物差し」
	GAP認証	保証	適正な農業生産を実践していることを、 第3者が審査して認証・保証する制度

# GAP 認証の種類



# 石川県におけるGAP推進の取組

平成29年4月 石川県GAP推進協議会設立

## GAP指導員の育成

- 県普及指導員、JA営農指導員を対象にGAP指導員を育成
- 県農林総合事務所とJAにGAP指導員を配置し、県内のどの産地でも迅速に相談対応が可能

## 農家への普及啓発

- 個別相談によるGAP指導
- GAPを正しく理解するための講演会
- GAPを具体的に現場で学ぶモデル産地での農場評価会

## いしかわGAP認証制度

- 平成30年8月に創設
- GAP実践を促し、産地や経営の改善につなげる

